

どんだんめくってはっけん！ コンピュータのひみつ 石戸奈々子(NPO法人CANVAS理事長)監修 発刊のお知らせ

2018年11月、(株)学研プラスより石戸奈々子(CANVAS理事長)監修『どんだんめくってはっけん！ コンピュータのひみつ』が発売されました。ぜひ貴社媒体を通じて、本書を広くお知らせいただきたく、ご検討くださいますようお願い申し上げます。

概要



多くのしかけとかわいらしいイラストで人気のシリーズ。
わたしたちの身のまわりにはコンピュータがいっぱい！
コンピュータってなんだろう？どんなふうにも動くの？
たくさんのしかけをめくると、興味が広がり、知識を得られるしかけ絵本です。親子でいっしょに読むにもおすすめです。

【書籍データ】

どんだんめくってはっけん！コンピュータのひみつ
ロージー・ディキンズ文、コリン・キング絵、木村敦美訳、
石戸奈々子監修
発売日：2018年11月27日
定価：本体2200円＋税
判型：A4変形／14ページ
電子版：なし
発行元：(株)学研プラス



Amazon：<https://www.amazon.co.jp/dp/4052047885>

学研出版サイト：<https://hon.gakken.jp/book/1020478800>

【監修者プロフィール】



石戸奈々子(いしど・ななこ)
NPO法人CANVAS理事長/株式会社デジタルえほん代表取締役
慶應義塾大学教授 博士(政策・メディア)

東京大学工学部卒業後、マサチューセッツ工科大学メディアラボ客員研究員を経て、NPO法人CANVAS、株式会社デジタルえほん、一般社団法人超教育協会等を設立、代表に就任。慶應義塾大学教授。総務省情報通信審議会委員など省庁の委員多数。NHK中央放送番組審議会委員、デジタル教科書教材協議会理事、デジタルサイネージコンソーシアム理事等を兼任。政策・メディア博士。

著書に「子どもの創造カススイッチ!」、「プログラミング教育ってなに? 親が知りたい45のギモン」、「デジタル教育宣言」など。

これまでに開催したワークショップは 3000回、約50万人の子どもたちが参加。実行委員長をつとめる子ども創作活動の博覧会「ワークショップコレクション」は、2日間で10万人を動員する。デジタルえほん作家&一児の母としても奮闘中。

本件に関する一般及び報道機関からのお問い合わせ先

特定非営利活動法人CANVAS

CANVASはこどものための創造・表現の場を提供し、豊かな発想を養う土壌を育てることを目標として設立されたNPOです。これまで50万人のこどもたちにワークショップに参加いただきました。こどもたちに新しい表現を生み出してほしい、新しい世の中を築いてほしい。そんな願いを叶えるため、産官学さまざまなプレイヤーのみなさまと連携しながら「未来をつくる」プロジェクトを生み出しています。

CANVASホームページ <http://www.canvas.ws>
問い合わせメールアドレス information@canvas.ws

